

平成17年3月11日  
関西電力株式会社

美浜発電所3号機 2次系配管の点検箇所数の増減状況について（速報）

美浜発電所3号機は、事故の当該プラントであることを勘案し、「原子力設備2次系配管肉厚の管理指針（PWR）」（以下、管理指針と称す）における全ての点検対象箇所への点検、ならびに知見拡充のための点検を実施中です。

平成17年3月7日までに5,531箇所の点検を実施しておりますが、スケルトン図と現場との照合による点検箇所の見直し、知見拡充および水平展開による点検箇所の追加によって、第12回原子力安全専門委員会に付議しました点検箇所数（5,559箇所）に増減が発生しておりますので、その状況を以下のとおり報告します。

なお、これらの増減した点検箇所については、変更管理手続きを実施し、適正に対応を実施しております。また、スケルトン図と現場の照合はほぼ完了しておりますが、今後の点検の進捗等により、点検箇所数の適正化を図る所存です。

1. 管理指針に基づく点検対象箇所

「主要点検部位」については、スケルトン図と現場との照合結果に基づき計画を策定していることから、当初計画930箇所からの変更はない。

「その他部位」については、スケルトン図と現場を照合しつつ点検を進めており、当初計画3,318箇所から3,334箇所となっている。

2. 知見拡充のための点検対象箇所

ステンレス配管に取り替えた箇所については、スケルトン図と現場を照合しつつ点検を進めていることや、炭素鋼配管ではあるが新たに知見拡充のための箇所を追加したことから、当初計画1,305箇所から1,287箇所となっている。

3. 他プラントの減肉事象の水平展開による点検対象箇所

敦賀発電所2号機反映のための当初計画6\*箇所に、美浜3号機の高圧タービンランド蒸気入口管の減肉等の水平展開187箇所を追加し、193箇所としている。

\*管理指針に基づく点検箇所8箇所は除く

以上

美浜発電所3号機 2次系配管点検箇所数の変更について

	当初計画	今回の計画 (3月7日現在)	備考
主要点検部位	930	930 (±0)	○主要点検部位については変更なし
管理指針に基づく 点検対象箇所			
その他部位	3,318	3,334 (+16) *	○今回の点検に伴いスケルトン図を現場と照合した結果 (炭素鋼): ・追加32箇所 ・削除18箇所 ○管理指針改訂 (温度計ウエルの追加): ・追加2箇所
知見拡充のための点検対象箇所	1,305	1,287 (-18) *	○今回の点検に伴いスケルトン図を現場と照合した結果 (ステンレス鋼): ・追加1箇所 ・削除20箇所 ○復水器抽気管の知見拡充 (炭素鋼): ・追加1箇所
減肉事象の水平展開による対象箇所	6	193 (+187) *	○美浜3号機高圧タービングラウンド蒸気入口管の水平展開: 追加171箇所 (ステンレス鋼17箇所含む) ○姫路第1発電所5号機ブローノズル下流配管の水平展開: 追加3箇所 ○美浜1号機給水ブースターポンプ吐出配管の水平展開: 追加13箇所
合計	5,559	5,744 (+185) *	

\*: 今後の点検の進捗により増減があり得る。